

評価基準書

評価項目	評価区分 必須/任意	評価基準	提案者名		評価	点数
			評価者名			
			配点			
1. 業務の実施方針等			80			
1.1 業務内容の妥当性	必須					
		●募集要項に記載されている事業の趣旨・目的を理解しているか。	5	10	○・×	
		●募集要項において実施が必須となっている業務について、地方公共団体やハローワーク、商工会議所等の関係機関との連携を含めて全て提案されているか。	5		○・×	
1.2 業務実施方法の妥当性	必須/任意					
		●事業の目的と業務の実施方法との間で整合性が取れているか。	5	55	○・×	
		●業務内容、業務の実施方法が明確であり、現実的で妥当な内容であるか。	5		○・×	
		○事業の中で新たな試みとして実施する方法が、明確であり、現実的で妥当な内容であるか。	5		S/A/B/C	
		○業務の実施方法の中に、事業効果を高めるための工夫がみられるか。				
		・募集要領2(5)イの「受入企業の確保」について、実施方法に類似事業の経験・蓄積を踏まえた工夫など具体的な方法がみられるか。	5		S/A/B/C	
		・募集要領2(5)ロの「課題解決型プログラムの作成及び実施」について、実施方法に類似事業の経験・蓄積を踏まえた工夫など具体的な方法がみられるか。	5		S/A/B/C	
		・募集要領2(5)ハの「インターンの募集」について、実施方法に類似事業の経験・蓄積を踏まえた工夫など具体的な方法がみられるか。	5		S/A/B/C	
		・募集要領2(5)ニの「受入企業とインターンのマッチング」について、実施方法に類似事業の経験・蓄積を踏まえた工夫など具体的な方法がみられるか。	5		S/A/B/C	
		・募集要領2(5)ホの「宿舍の確保」について、実施方法に類似事業の経験・蓄積を踏まえた工夫など具体的な方法がみられるか。	5		S/A/B/C	
		・募集要領2(5)ヘの「インターンに対する研修の実施」について、実施方法に類似事業の経験・蓄積を踏まえた工夫など具体的な方法がみられるか。	5		S/A/B/C	
		・募集要領2(5)トの「受入企業に対する研修の実施」について、実施方法に類似事業の経験・蓄積を踏まえた工夫など具体的な方法がみられるか。	5	S/A/B/C		
		・募集要領2(5)チの「中間報告の実施」について、実施方法に類似事業の経験・蓄積を踏まえた工夫など具体的な方法がみられるか。	5	S/A/B/C		
1.3 業務計画の妥当性、効率性	必須/任意					
		●事業目的の達成に向けて、スケジュール・業務の実施手順等が妥当な内容であるか。	5	10	○・×	
		○スケジュールが適切に実行できるように工夫され、効果的であるか。	5		S/A/B/C	
1.4 業務実施体制等	必須					
		●業務の実施体制及び役割分担等が具体的に記載されているか。	5	5	○・×	
2. 組織としての経験・能力			20			
2.1 組織としての実施能力	必須					
		●国や統括管理者からの要望に迅速かつ柔軟に対応できる体制が備わっているか。	5	5	○・×	
2.2 業務従事予定者の専門知識・適格性	必須/任意					
		●業務に関するプロジェクト管理能力を有しているか。	5	10	○・×	
		○業務内容に関する専門知識・ノウハウを有しているか。	5		S/A/B/C	
2.3 類似業務の経験	任意					
		○類似業務での実績はあるか。その際優れた成果を残しているか。	5	5	S/A/B/C	
合計			基礎点(●印)	40	100	
			加点(○印)	60		

※上記評価基準のうち、●のついたものが基礎点に関わる要件である。